



10

Vol.65
2022.

十勝川改修工事の内 高島頭首工下流河道掘削工事／株式会社スズケン帯広支店新築工事



●ICT建機による掘削状況

十勝川改修工事の内 高島頭首工下流河道掘削工事



●複合ナンバー解析AIダンプ入退場管理システム①



●複合ナンバー解析AIダンプ入退場管理システム②



●掘削箇所 積込・運搬状況



●大津置土場 運搬状況

●工事名：十勝川改修工事の内 高島頭首工下流河道掘削工事

●発注者：北海道開発局 帯広開発建設部

●施工業者：萩原建設工業株式会社

●施工場所：中川郡 池田町

●進捗率：88.8% (8月末時点)

●施工期間：令和4年4月1日～令和4年12月16日

土木

本工事は、十勝川水系河川整備計画に基づき、洪水を安全に流すことができるよう、利別川(高島地区)の河道の掘削を行う工事です。発生した土砂は、豊頃町大津への長距離運搬となるため、作業従事者には継続的な交通安全対策を行い、また運搬経路周辺地域への環境配慮を徹底し工事を進めてきました。6月中旬より運搬作業を開始し、8月末で運搬作業を無事完了することができました。

なお、今回の掘削作業には、生産性・安全性の向上のため重機はすべてICT建機を採用、また、日々の土量管理をUAV測量による3次元データにより行い、業務の効率化にも取り組みました。今回初の取組みとして、懸念していた周辺環境の保持と交通渋滞の緩和を図るために「複合ナンバー解析AIダンプ入退場管理システム」をベンチャー企業と共に開発し試験的に採用しました。これにより、荷台上に取り付けた土砂飛散防止シートの状態や、ダンプトラックの退場間隔の管理ができるようになり、地域とのトラブルはなく無事に工事完了を向かえることができました。

現場代理人：大龍 雅敏／監理技術者：武者 伸一／担当技術者：千葉 百華・藁谷 瑞空



●建物外観(南面)

株式会社スズケン帯広支店新築工事



●エントランス



●事務室



●リフレッシュルーム



●倉庫

●工事名：株式会社スズケン帯広支店新築工事

●発注者：萩原物産株式会社

●設計・監理：有限会社T工房

●進捗率：引渡し済

●施工場所：帯広市東2条南19丁目6-1他

●施工者：萩原・大野組共同企業体

●施工期間：令和3年7月26日～令和4年8月15日



建築

TOPICS!!
Vol. 65

夏季インターンシップを開催しました!!



8月から10月までの期間で夏季インターンシップを複数回に分けて実施しました。今年は室蘭工業大学・北海学園大学・帯広工業高校・帯広農業高校の学生ら総勢10名が参加してくれました。

オリエンテーションでは、自己紹介に始まり会社説明や帯広本社・札幌支店の各フロア見学などを行いました。その後、今回の実習における目標設定や自己分析に取り組んでいただきました。

今回は、十勝管内で当社が施工した完成現場の紹介や現在施工中の土木建築工事現場にて実習を行い、移動中の車内では職員から建設業界の説明や当社の特徴、仕事内容などについてお話をさせていただきました。現場実習では、工事概要の説明を受けてから実際に測量やCADによる施工図作成などの業務を体験してもらいました。現場で使われている道具について学校の講義で聞いたことのあるものもいくつかあったようですが、実際に使われている様子を目にするのは初めてだったので、とても真剣に取り組んでくれました。また、ICT技術を積極的に活用している工事現場では、ドローンによる測量の様子も見ていただくことができ、インターンシップを終えました。

参加してくれた学生からは、「学校の授業だけではイメージが湧かなかった部分も、実際に現場で研修を行うことでたくさんの発見や学びがありました。」との感想をいただきました。これから進路選択や就職活動が控えているので、当社のインターンシップで学んだこと、感じたことが今後の将来の一助となることを願っています!

今月の表紙

撮影:萩原建設工業 営業部・仁藤 正憲

今月の表紙は、標高2013m東大雪最高峰ニペソツ山です。2年前の10月弊社写真部で行った糠平湖で撮影したものです。みんなはタウシュベツ橋梁を撮影していましたがふと見上げたニペソツ山の荒々しい姿に目を奪われました。わたしの父母が登った思い出の山でした。かく云う息子のわたしは体重が増えてもう登れません。無理は禁物です。山は遠くから美しい姿を撮って楽しめます(笑)



乾杯を
もっとおいしく。
SAPPORO



完璧な生ビールを。

旨さ
長持ち
麦芽!!

大人の★生。
サッポロ生ビール
黒ラベル

STOP! 20歳未満飲酒・飲酒運転。お酒は楽しく適量で。のんだあとはリサイクル。

サッポロビール株式会社
www.sapporobeer.jp



2022年10月号 / HAGIWARA TIMES vol.65 本誌記載の記事に関するお問い合わせならびに引用に関しては当社営業部までご連絡ください。またバックナンバーは当社HPよりご覧ください。

萩原建設工業株式会社

TEL.0155-24-3030
北海道帯広市東7条南8丁目2

TEL.0155-24-3030

<http://www.hagiwara-inc.co.jp>